

初の試み！除雪訓練 上級・初級編 開催！

盛岡広域振興局土木部

岩手県盛岡広域振興局土木部では、持続可能な除雪体制を確保するため、除雪機械オペレーターの育成を目的とした「除雪訓練」を実施しました。

本年度も岩手県建設業協会盛岡支部と合同で開催し、除雪業務受注者から希望者を募って参加者を選定しました。

訓練は上級編（積雪の多い県道の冬期通行止め区間で行うロータリ訓練）と初級編（駐車場でいうグレーダの基本訓練）の2部構成で、合計19名が参加し（上級編 7名、初級編 12名）、講師の熟練オペレーターから走行・操作の助言を受けながら実地訓練を行いました。

これまでの2年間は積雪不足で初級編が中止になっていましたが、今年度は上級編を2月6日、初級編を13日に開催し、積雪量・天候にも恵まれ、両日とも成功裏に終わることができました。

1 上級編の開催

- (1) 開催日時 令和8年2月6日 午後1時30分から午後4時30分
- (2) 開催場所 一般県道国見温泉線（冬期通行止中）（雫石町橋場字荒沢）
- (3) 訓練内容
 - ① 除雪機械の運転時における基本的留意事項の説明
 - ② 除雪機械（ロータリ）を使用した実走・操作訓練
 講師と訓練者の2名が乗車し、約700m間を往復するもの
- (4) 参加者
 - 訓練者 3社から7名（受注者 30～50歳台）
 - 講師 1名（受注者の熟練オペレータ）



▲ 開会式



▲ 講師からの説明



▲ 訓練の様子



▲ 訓練の様子

2 初級編の開催

- (1) 開催日時 令和8年2月13日 午後1時30分から午後4時
- (2) 開催場所 岩手県雫石除雪ステーション（雫石町七ツ森）
- (3) 訓練内容 ① 除雪機械の運転時における基本的留意事項の説明
② 除雪機械（ロータリ）を使用した実走・操作訓練（駐車場内での実走訓練）
- (4) 参加者 訓練者（県の受注者）5社から12名（10～60歳台）
講師（県の受注者）2名（受注者の熟練オペレータ）



開会式



訓練の様子



訓練の様子



訓練の様子

講師の思い・受講者の声（一例）

- [講師] ・ 除雪機械は操作手順を間違えただけで破損することから大切に扱って欲しい。
・ 安全に作業する気配りの気持ちが作業の仕上がりにつながる。
- [受講者] ・ 普段グレーダで作業を行っているが、ロータリ操作は今回が初めてで、装置を水平に動かすのが難しかった。どんな機械でも動かせるように操作を慣れていきたい。
・ 道路の起伏に合わせて操作するのが難しかった。操作できるオペレーターが増えれば、交代で作業ができ、体の負担や疲れ具合も減ると思う。

3 今後の取組

今年度の除雪訓練は、除雪業務の受注者・作業従事者の声を踏まえて、初級編と上級編の2部構成で開催し、多くのオペレーターに参加いただき、参加者からは好評の声をいただきました。

来年度以降も、除雪業務の受注者等の要望を踏まえながら、盛岡管内の市町や岩手県建設業協会盛岡支部と共同で管内除雪の総合力の底上げと除雪体制の一体感の醸成に取り組んでいきたいと考えています。